

編輯室の内外

無事に経過しとうであつた今期議會も、

上院の蠻勇で重要法案は否決か握り潰しの厄に遭ふ必定だ、今更手を膝の上に揃えて謹慎の情を示してみたつて駄目だ、新渡戸博士ぢやないが、問責の起るのは起る日に起るのでは無い。

僞説問題では會長に對する非難や攻撃の書面が編輯子の手許に随分澤山舞込んで来た、何れことの正否が判明する時期があるであらうと、今まで返事をしなかつたが、會長水野老の釋明で、首相と水野老、何れが正しかつたか判明したであらう、此ことをお返事しておく。

編輯室の内外

マ―上院がいかにか騒いでも、豫算は通過するだらう、いよいよ産業道路改良の實現期が迫つて来た、タツタ二百萬圓の端金を天下に振り播くことだが、道路本位で各府縣に按配せなければ、民政黨の天下と爲つたときには、潰されてしまふ豫算と爲るの

は必定、お隣りの道路課、此邊大丈夫か。いつぞやは會務不熱心ぢやと、路政僧か否味を言つた宮島三郎君、岡山縣へ轉任してから何と發心？ したのか、通常會員五十八名を募集して六千圓を提供して呉れた愛知縣の百七十名の増加と相俟つて編輯室は、世の不景氣を裏切つてゐる、此地方的援助に力を得て、一層馬力をかけることであらう。

路政僧の擔任してゐる「時評」は本月は掲載することが出来なかつた。時局大に論議すべきのとき、少々食み過ぎたお蔭ださうだ、チト改心すべく叱責して置いたから來月號からは又神妙に執筆掲載する管御寛恕を願ひたい。(た)

本號定價 五十錢

一ヶ年分 金六圓

東京市麴町區大手町一丁目内務省内

發行所 社團 道路改良會

發行兼 編輯者 小 島 效

東京市小石川區諏訪町五六

印刷所 常 馨 印 刷 所

印刷者 堀 江 關 武